

株式会社マルリフーズ様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社マルリフーズ様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社マルリフーズ
代表者	代表取締役 稲村 利公
所在地	福島県相馬市岩子字坂脇77
事業内容	あおさ（ヒトエグサ）の加工販売
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●全国有数の産地として知られる相馬市松川浦にて、あおさの加工を行っております。 ●当社独自の洗浄・異物除去技術により加工されたあおさ製品は、多くのお客さまから高い評価を頂いております。 ●今後も生産者様、地元企業様と協働しながら魅力ある製品の製造に取り組んでまいります。



宣言書を手にする稲村社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2024年3月18日

株式会社マルリフーズ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス ハラスメントの禁止 安全衛生	従業員が安心して働くことができる職場環境の整備に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none">● 年次有給休暇、産休・育休休暇制度等の整備。● シフト制勤務により長時間労働を抑制。● ハラスメント相談窓口の設置および掲示による周知。● 労働安全に関する方針の規定および安全衛生点検の実施。	
環境	廃棄物の削減 水資源の節約	エネルギー使用量の管理、ロス削減により省エネ・環境に配慮した製造体制の整備に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none">● 商品用資材、プラスチックトレーのロス削減へ取組み。● 水・エネルギー使用量の月次管理。● 節水コマの導入、工場入室時の手洗いタイマー設置により水使用を効率化。	
内部管理 組織体制	法令遵守 リスクマネジメント 認証の取得	コンプライアンスに対する意識の醸成、食品を扱う事業者として必要なリスク管理体制の整備に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none">● 法令遵守について就業規則に規定、関係法令に関する文書を掲示。休憩所内に意見箱を設置し多様な意見を汲み取り。● JFS-B認証プログラムに基づくリスク評価を実施。● MEL (マリンエコラベル) 認証取得。	
製品・サービス	品質・安全性の確保	おいしい「あおさ(ヒトエグサ)」を安心して召し上がっていただくための製造体制の整備に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none">● 製造工程、品質への取組みについて会社案内・HPで公開。● 質の高い洗浄・異物除去ラインの整備により安全性を確保。● 不具合発生を想定した対応マニュアルの整備。	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	地元松川浦の原材料を使用する事業者として近隣事業者様と連携しながら地方創生に取り組んでまいります。 <ul style="list-style-type: none">● 地域企業、生産者様と「すてっぱず(ものすごい)松川浦」ブランドを立ち上げ、地域の活性化に貢献。● 地域人材の積極的な採用を実施。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。